

高知工科大学



DXハイスクール 支援取組

- AI・データサイエンス・デジタル化社会の時代に対応した人材育成
- 対象：高知県内の高校生

プログラム①

高大連携によるデジタル社会に対応した教育の充実事業～支援P①

デジタル社会で活躍する人材の育成のための専門家による講義

大学専門教員による講義を、7クラスをWi-Fi, Google Meetで同時配信し、各教室には補助教員と大学生によるアシスタントを配置、効率的に講義を実施した。プログラム②にもある1人1台Chromebook実習も同様の体制で実施。



KUTV報道より

プログラム③

AI体験ゼミ

最先端AIの体験と基礎原理の講義によりAIへの興味を深める

高校演習室のPCと1人1台のChromebookを活用しGoogle スプレッドシートによるデータサイエンス(回帰予測モデルでのCOVID感染者数予測)、画像認識AI(顔認識、物体認識)を体験する。また大学の高性能GPU計算機による生成AIも体験した。

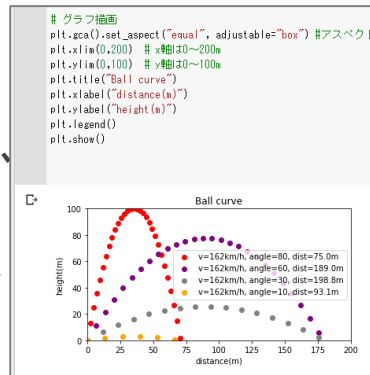


プログラム②

高大連携によるデジタル社会に対応した教育の充実事業～支援P②

実習を中心とする高校情報教育支援プログラム

Google Colab, Python によるシミュレーション体験プログラム(放物運動、待ち行列)、データベース学習サイトsAccessでのDB学習、データ分析サイトjs-STARを使ったデータ分析実習を行った。1人1台のChromebookまたは大学演習室(130名)を使い、全員が実習体験をした。



プログラム④

講演：AIの地域課題への応用

AIの高知県地域での活用事例を専門家から紹介

高校1年生全員を対象に総合的な探究の時間を使ったAIの高知県地域課題への活用事例を紹介し、AIの自分たちの生活への具体的な関わりを知り、新しい社会づくりを考えた。

